

栄養ケア・マネジメント研修会

講師 (公社) 日本栄養士会

福祉職域事業部 担当理事 政安 静子氏

研修1日目には、フェイスシート、24時間シートの内容をICF（国際生活機能分）の概念に基づきシートに落とし込んだ。生活機能という生きることの3つのレベル、「心身機能・活動・参加」全体を見る事で「人間全体」ととらえ同時に個々の人の個性を浮き彫りにし、それを栄養ケアプランへつなげるという内容の研修であった。2日目は、1日目に作成した栄養ケアプランの内容をグループごとにカンファレンスを想定したロールプレイングで発表し、栄養ケアプランや、カンファレンスの内容等について参加者全員で討議を行い、政安氏に講評して頂いた。計画書は、実際に行うサービスをご家族様や利用者様に”見える形”にどうコーディネートするかであり、私たち管理栄養士の腕の見せ所であると総評をしめられた。

他のグループが、先生より指摘を受けた事で客観的にみることができ、私も同じような事

をしてしまっていた・・・と反省する点が多かった。質問する際、今まで「私は〇〇の方が良いと思うが、どのように考えているのか。」と言う様に、自身の意見を入れて質問していると思っていたが、“自分の理想論を押し付けている”と気付かされた。自分自身が同じ様な質問をされると指摘された感が先に立ち、納得できずに素直に質問の内容を受け入れていなかったかもしれないと思った。質問する時のマナーも学ぶ事が出来た。今回の研修を受け、個別ケアは重視されているが、プランに載せる個別ケアが分からなかったり、利用者様や家族様から目標を引き出せなかったりして、多くの方のプランが似かよった内容になってしまっていることに気が付いた。利用者様が「こうなりたい」と思える目標を一緒に見つけていける技術をつけていきたいと思った。

(文責 福祉 新谷実理)

24 時間 シート				
研修内容		研修日 年 月 日		
時間	生活習慣	意向	自分でできること	サポートが必要なこと

ICF シート					
研修内容		研修日 年 月 日			
身体機能 (認知・歩行)	心身機能 (思考・感情)	活動	参加	環境因子	個人因子